

東京みなと祭行事 東京ドラゴンボート大会2017

第13回ADBFAジアドラゴンボート選手権予選会

【開催要項・参加申込書】

- ① 大会名 東京みなと祭行事 **東京ドラゴンボート大会2017**
- ② 日時 平成29年5月21日(日) 午前9時開会
- ③ 会場 お台場海浜公園(東京都港区)
- ④ コース お台場海浜公園特設250mコース
- ⑤ 種目
1. オープン選手権(男女の性別を問わない 漕手16人以上20人以下)
 2. 混合選手権(漕手が男女いずれも8人以上)
 3. 女子選手権(太鼓手、舵取りは男子可)
 4. シニア選手権(クルー全員が40歳以上)
- ※ADBFAアジア選手権・国際選手権選考会に出場のチームは1-4の種目に申し込んでください。
- 5. スモール部の部(初心者限定、漕手8人以上10人以下)**
- ※5. は、20人漕ぎ艇を使用し、10人で競漕いたします。太鼓手、舵取りを含め、12人で編成。
- ⑥ 資格 小学生以上の健康な男女(但しADBFAアジア選手権大会出場を目指すA団体登録選手は、2017年1月1日現在満15歳以上)
- ⑤の4のシニア選手権は、2017年1月1日現在で満40歳以上。
- ※参加者は事前に医師の診断を受けてその指示に従ってください。安全上、ペースメーカーを装着して参加することはできません。主催、後援、主管、協力の各団体は参加者に対して応急手当以上の責任は負いません。その点を了承の上、ご参加ください。また、小・中学生の参加は保護者の承諾印が必要です。
- ⑦ 主催 東京ドラゴンボート大会実行委員会 一般社団法人東京都ドラゴンボート協会
- 共催 東京みなと祭協議会 東京地区海の安全運動推進連絡会議
- 後援 東京都 サンケイスポーツ 産経新聞社 東京臨海副都心まちづくり協議会 港区スポーツふれあい文化健康!
- 主管 一般社団法人日本ドラゴンボート協会 一般社団法人東京都ドラゴンボート協会
- 特別協賛 大正製薬株式会社
- 協賛 東亜建設工業株式会社
- 協力 株式会社バイタリティ 天然温泉平和島 泥亀 神指一門 DECKS東京ビーチ B&G財団口
チキンカントリー 株式会社鴨下興業
- ◆ 競技 ドラゴンボートによるスピード競漕 距離250m直線
- ◆ チーム編成 ⑤の1. 2. 3. 4は、1チーム最大30人(漕手20人、太鼓手1人、舵取り1人、交替要員8人)で編成。
⑤の5は、1チーム最大15人(漕ぎ手10人、太鼓手1人、舵取り1人、交替要員3人)で編成。
- ◆ その他 安全上、泳力に関わらず選手全員、フローティングベストを着用(浮力7キロ以上、ウエストベルト式不可)
- ◆ 募集 ⑤の1. 2. 3. 4 合計60チーム(先着) ⑤の5 合計12チーム(先着)
- ◆ 参加料 ⑤の1. 2. 3. 4 1チーム12万円(25人以上は追加1人に付き4千円) ⑤の5 1チーム6万円(練習会参加料、参加賞、昼食を含む)
- ※参加者の安全上、荒天等で止むを得ず大会を中止した場合、参加料は返金しません。参加賞は後日、チーム代表者に郵送などの方法でお渡しいたします。
- ◆ 表彰 各種目成績上位3チームを表彰し、賞品を進呈。
※オープンと混合で準決勝に進出しないチーム同士による「B決勝戦」を実施予定。上位3チームを表彰。
- ◆ 選考会 ⑤の1~4に参加し、チーム及び参加選手全員が一般社団法人日本ドラゴンボート協会の「A登録」を完了しているチームのうち成績上位チームを対象に、アジアドラゴンボート連盟(ADBFA)が2018年に開催する第13回アジアドラゴンボート選手権大会の日本代表選考予選会の成績を認定する。
- ◆ ドーピング 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール大会である。アジア選手権・国際大会出場を目指すA登録チームの未成年者(20歳未満)に限り、大会当日のドーピング検査及びその手続きに対して、親権者からの「同意書」(日本アンチ・ドーピング機構HP)を大会1週間前(必着)までに日本ドラゴンボート協会事務局 谷(〒556-8663【住所不要】)へ提出の事。
- ◆ 申込方法 ①**一般チーム**は、「参加申込書」(No3)、「チーム紹介資料」(No5)、「B団体登録用紙」(No7:任意)と参加料を添えて、②**アジア選手権・国際大会出場希望チーム**は、「参加申込書」(No3)、「乗艇確認票」(No6)、「チーム紹介資料」(No5)、「A団体登録用紙」(No7)、「A団体個人登録用紙」(No8)、「A団体個人登録写真」(No10)を添えて下記まで郵送またはメールしてください。〒556-8663大阪市浪速区湊町2-1-57 サンケイスポーツ事業部内東京ドラゴンボート大会事務局。TEL06-6633-5833 Eメール:o-spo-jigyoy1@sankei.co.jp ※尚、団体登録は別途所属協会で行ってください。

東京ドラゴンボート大会2017 申込み方法(一般チーム用)

★ 大会申込み方法

No3以降の各用紙に必要な事項を記入の上、下記まで郵送またはメール送信してください。

②一般チーム用(アジア選手権選考会に参加しないチーム)

・必要書類	No2	「申込み方法」	5月8日(月)	必着
	No3	「参加申込書」	5月8日(月)	必着
	No4	「出場選手票」	5月15日(月)	必着
	No5	「チーム紹介資料」	5月8日(月)	必着
	⑤1～4は、1チーム12万円(振込または現金書留)	5月8日(月)	必着	
・参加料	⑤の5のみ、1チーム6万円(振込または現金書留)	5月8日(月)	必着	
	1チーム1万円(※任意)※No7をご参照ください。	5月8日(月)	必着	
・日本協会登録料	1チーム1万円(※任意)※No7をご参照ください。			
☆お振込先	三菱東京UFJ銀行堂島支店 普通預金口座 5288023 サンスポ事業部			
	※No2の「参加申込書」に必ず振込名義を記入してください。			
☆データ送信・郵送先	〒556-8663大阪府浪速区湊町2-1-57 サンスポ事業部内「東京大会」係			
	電話06-6633-5833	FAX06-6633-5695	Eメール: o-spo-jigyo1@sankei.co.jp	

☆監督会議・組合せ抽選

組合せ抽選は、事前に東京都ドラゴンボート協会で行い、大会直前に東京都ドラゴンボート協会HPで公表。
監督会議は、大会前日または大会当日の開会式で行います。

☆事前公式練習会

参加申込みチーム単位で期間内に1回予約制で独自練習会を無料で行うことができます。練習場所は、東京都中央区「勝どきマリーナ」でルールに従っておこなってください。(練習日時: 土日・祝日のみ。1回目10時～12時 2回目12時30分～14時30分 3回目15時～17時)

本大会申込み終了後、チーム予約受付番号を事務局よりお知らせしますので、各番号で「勝どきマリーナ」に練習予約ください。

◎勝どきマリーナ 電話03-3531-7833 FAX03-3531-7834(火曜日定休)

- ・勝どきマリーナの詳細は、JDBAのホームページ<http://jdba-dragonboat.com/>の練習場所案内ページをご覧ください。
- ・公式練習会以外に練習を希望する東京都ドラゴンボート協会所管のJDBA登録のA団体、B団体登録チームは、別途、勝どきマリーナのドラゴンボートレンタルルールに従ってレンタル登録し、有料で練習することが可能。
- ・大会の前週末は、レンタルの混雑が予想されますので、お早めに予約してください。
- ・遠隔地から参加のチームは、大会前日の午後にお台場で練習可能。予約番号で勝どきマリーナに申し込んでください。
- ・昨年同様、大会前日の会場設営のボランティアをお願いいたします。詳しくは、別途、東京ドラゴンボート協会の関東チームMLで募集しますので、ML登録希望者は、東京協会(jdbatokyo@yahoo.co.jp)までご連絡ください。

☆個人情報・肖像権その他

大会主催者は、個人情報保護に関する法律及び関連法令を順守し、主催者の個人情報保護方針に基づき個人情報を取扱います。各チームの選手の個人情報は、競技上及びドーピング検査の本人確認と事故等の発生時の緊急連絡のために使用します。また、大会プログラム、新聞報道にも使用します。代表者、事務連絡者には、電話またはメール、郵送で大会の連絡またはドラゴンボートに関する情報を連絡いたしますので、その旨を了承の上、大会にご参加ください。

各参加チームとメンバーは、レース前、中、後の事故に対してその責任を負い、主催者ほか各関係団体に一切責任をけないことを承認して参加、申込みます。また、20歳以下の未成年者の参加にあたりその保護者は、下記名簿の者を参加させることを承諾し、会場等への引率は、当方で責任をもって行います。参加者は、主催等の関係団体に対して、応急手当以上の責任は問いません。また、参加メンバーは必ず、事前に医師の診断を受診いたします。また、20歳未満の未成年の参加者はその保護者の責任において参加いたします。

チーム名:			
チーム所在地(都道府県名)		登録種類	記入しないでください

代表者名: _____ 印 _____

住所〒 _____ Tel _____

監督名: _____ 印 _____

住所〒 _____ Tel _____

キャプテン: _____

住所〒 _____ Tel _____

※参加料等銀行振込名義人

◆事務担当責任者(本大会の事務連絡等必ず連絡の取れる方)

会社の場合は、会社名・部署を記入してください。

住所〒 _____ Tel _____

E-mail:(必須) _____ 携帯 _____

※必ずご記入ください。本大会の事務連絡・レース組み合わせ等重要事項をメールします。携帯アドレスはご遠慮ください。

※本情報については、他大会の案内及びJDBAからの案内にも使用します。

● 出場種目(該当レースに○印を付けてください)

- | | | |
|---|--------------------------|---------------------------------------|
| 1 | <input type="checkbox"/> | オープン選手権(男女の性別を問わない。漕手16人以上20人以下) |
| 2 | <input type="checkbox"/> | 混合選手権(漕手が男女いずれも8人以上) |
| 3 | <input type="checkbox"/> | 女子選手権(太鼓手、舵取りは男子可)※自己責任で他種目への重複乗艇可 |
| 4 | <input type="checkbox"/> | シニア選手権(クルー全員が、満40歳以上)※自己責任で他種目との重複乗艇可 |
| 5 | <input type="checkbox"/> | スモールの部(初心者限定、漕手8人以上10人以下) |

●東京大会5/21出場選手票

No	ポジション	氏名	性別	年齢	住所	Tel	20歳未満の保護者署名・印
1	太鼓手			〒			印
2	舵取			〒			印
3	漕手			〒			印
4	漕手			〒			印
5	漕手			〒			印
6	漕手			〒			印
7	漕手			〒			印
8	漕手			〒			印
9	漕手			〒			印
10	漕手			〒			印
11	漕手			〒			印
12	漕手			〒			印
13	漕手			〒			印
14	漕手			〒			印
15	漕手			〒			印
16	漕手			〒			印
17	漕手			〒			印
18	漕手			〒			印
19	漕手			〒			印
20	漕手			〒			印
21	漕手			〒			印
22	漕手			〒			印
23	交替要員			〒			印
24	交替要員			〒			印
25	交替要員			〒			印
26	交替要員			〒			印
27	交替要員			〒			印
28	交替要員			〒			印
29	交替要員			〒			印
30	交替要員			〒			印

※出場選手の追加・変更は、5月15日(月)までに提出のこと。

◇チーム名

◇出場種目

※郵送またはデータを送信してください。サンケイスポーツ事業部(〒556-8663大阪市浪速区湊町2-1-57)へ。
データ送信先:(E-mail: o-spo-jigyoi@sankei.co.jp)してください。協会HP、大会プログラムに掲載予定。

チーム紹介文(200字以内)

チーム写真

集合写真・写真の返却はできません

(一社)日本ドラゴンボート協会 会長 小野清子様

我

平成 年 月 日

◆チーム名 _____ ◆所在地(都道府県市町村) _____

◆代表者(ふりがな) _____

◆代表者住所 〒 _____

◆電話番号・携帯 _____

◆Eメール(携帯不可) _____

※上記情報は、日本ドラゴンボート協会より連絡用及び競技登録資料を送付いたします。その点を了承の上、ご記入ください。

●登録料振込名義人 ()

◆登録用紙送付先・問い合わせ先

チーム所在地の下記協会または日本ドラゴンボート協会宛てに、登録用紙と登録料を添えて郵送または振込んでください。

- | | |
|--------------------|---|
| ① (一社)東京ドラゴンボート協会 | 〒104-0054東京都中央区勝どき3-15-3 勝どきマリーナ内 斎藤宛 Tel:03-3531-7833 東京協会に登録は、登録申込書に代表者捺印の上、上記住所まで郵送してください。◇登録料振込先:三菱東京UFJ銀行 日本橋中央支店 普通預金番号5692239 口座名:ニホン リュウシュウ |
| ② (一社)滋賀県ドラゴンボート協会 | 〒520-0101滋賀県大津市雄琴5-265-1 オーバル内 山脇宛 Tel:077-579-7111 |
| ③ 大阪府ドラゴンボート協会 | 〒582-0003大阪府柏原市堂島町2-17-703 木村一郎宛 Tel・Fax:072-915-3990 |
| ④ 兵庫県ドラゴンボート協会 | 〒657-0035神戸市灘区友田町4丁目1-3-702 下野展男宛 Tel:078-856-2426 |
| ⑤ 和歌山県ドラゴンボート協会 | 〒640-8577和歌山市湊本町3丁目3番地 和歌山放送内 中村和哉宛 Tel:090-1890-9394 |
| ⑥ 愛知県ドラゴンボート協会 | 〒453-0017名古屋市中村区則武本通り1-37メゾン則武301号 有坂正和宛 |
| ⑦ 上記以外は一 | |
| 日本ドラゴンボート協会 | 〒556-8663大阪市浪速区湊町2-1-57 谷達也宛 Tel:06-6633-5005 |

◆A団体登録

①構成員が15人以上で、全員が単一団体の所属でなければならない(重複登録禁止)。②団体登録とともに所属するメンバー全員が個人名で登録を行うとともに、規定の年会費を納入しなければならない。③日本ドラゴンボート協会主催、主管の日本選手権及び一般競技会への優先的出場権を有する。④IDBF、ADBF、JDBAが管轄する内外の選手権レース(IDBF世界選手権、ADBFアジア選手権)及びJOC派遣のレース(アジア競技会、東アジア大会、アジアビーチゲームズ等)に招待された場合は、その出場資格を有する。⑤登録料は、年間1団体1万円+選手1人2000円とする。尚④の国際大会に出場を目指すチームは、選考会と翌年大会が開催される2年間にわたり登録しなければならない。⑥登録人数は、1団体の登録人数は問いませんが、1カテゴリーの最大出場チームは2チームまで。登録は、A団体、B団体に関わらず、1人1団体の登録に限ります。他チームとの「二重登録」はできません。大会では、他チーム、他種目に

◆B団体登録

①団体登録し、規定の年会費を納入しなければならない。②IDBF、ADBFが主催・主管する各国の大会(世界選手権、アジア選手権、アジア大会、東アジア大会、アジアビーチゲームズを除く)への優先出場資格を有する。③登録料は、年間1団体1万円。1団体の登録人数は問いませんが、1カテゴリーの団体登録は2チームまで。③勝どきマリーナでの練習には、団体登録が必要です。

◎ 重要

(一社)日本ドラゴンボート協会では、JADA(日本アンチ・ドーピング機構)に加盟し、選手の健全な競技生活保持の為に努めています。JADAでは、各競技団体を対象に、団体に登録する各個人を対象に、ドーピング検査(尿検査・血液検査)を実施しています。本協会でもA団体登録者を対象に「登録検査対象リスト」をご提出リストを基に作成し、JADAが実施する個人選手への抜き打ち検査(AM5:00-PM11:00頃までに個別に検査員が職場や自宅をアポイントなしで訪問し、検査を実施する事)に協力しています。これに伴い、日本ドラゴンボート協会では、A登録チームから提出された個人情報をJADA事務局に「検査情報」として提供いたしますので、その点を各選手に充分説明、承認の上、選手名簿を提出してください。尚、ドーピング検査に関して、持病の治療目的で禁止薬物を使用しなければならない場合は、TUE(除外措置)申請が必ず必要です。その他、ドーピングに関する質問、ご相談は、JADAホームページをご覧の上、日本ドラゴンボート協会事務局 谷までご連絡ください。E-mail:t.tani@sankei.co.jp